

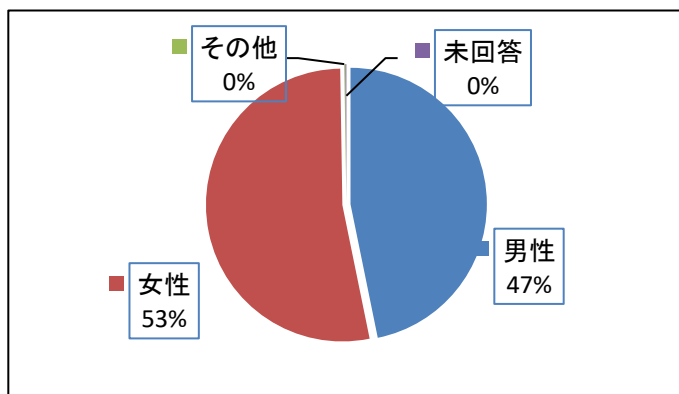
～東久留米市次期環境基本計画策定に係る～

環境に関する意識調査【一般家庭編】 集計結果まとめ

令和6年7月1日時点の住民基本台帳の情報より無作為抽出した市民2,000人にアンケート用紙を郵送。送付に際しては、男女同数とし、人口比に応じて年齢区分、居住地域区分の標本数を変えて実施した。アンケートの実施期間は、令和6年8月14日(水)から9月13日(金)まで、回答は郵送のほかインターネットによる受付も行ったところ、郵送 616 件、インターネットによる回答 179 件、合計 795 件の回答を得た。

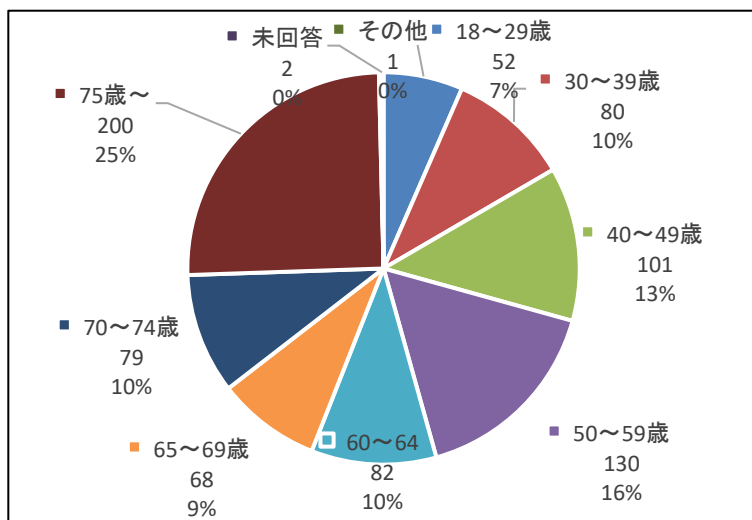
配布数：2000通 有効回答数：795通（回収率：39.8%）

問1 回答者の性別



- 回答者の性別では、男性372名（47%）、女性421名（53%）の回答を得た。
- 回収率は、男性が37.2%、女性が42.1%となっている。

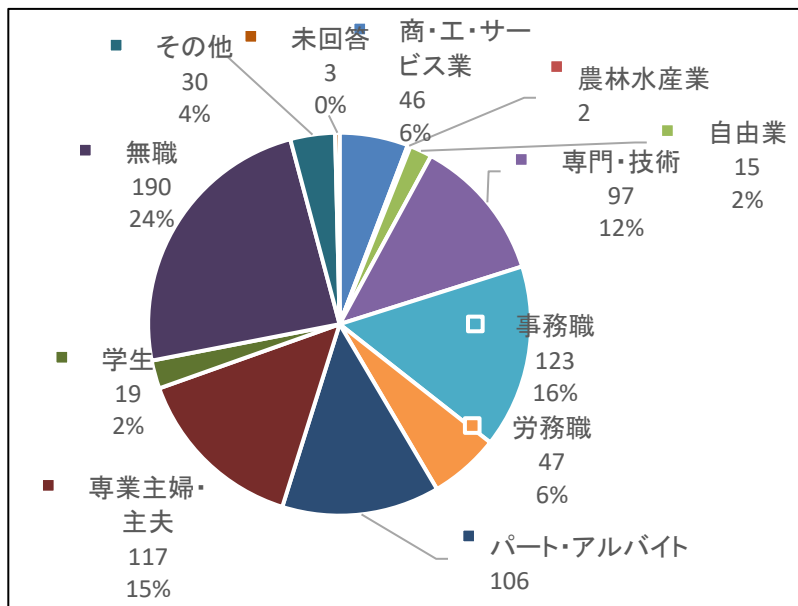
問2 回答者の年齢構成



	1	2	3	4	5	6	7	8	
区分	18～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64	65～69歳	70～74歳	75歳～	その他・未回答
標本数	264	246	318	380	166	116	141	369	0
回収数	52	80	101	130	82	68	79	200	3
回収率	19.7%	32.5%	31.8%	34.2%	49.4%	58.6%	56.0%	54.2%	-

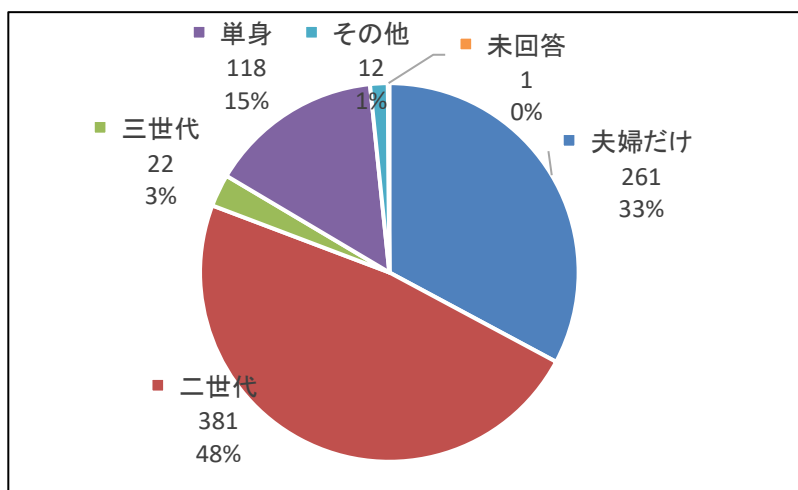
- 回答者の年齢構成は、「75歳以上」が25%と最も多く、次に「50歳代」16%、「40歳代」13%となっている。60歳以上の回答は429件54%となっており、過半数を占めている。
- アンケートの回収率では、65歳以上の各区分で、それぞれ50%を超えている。

問3 回答者の職業



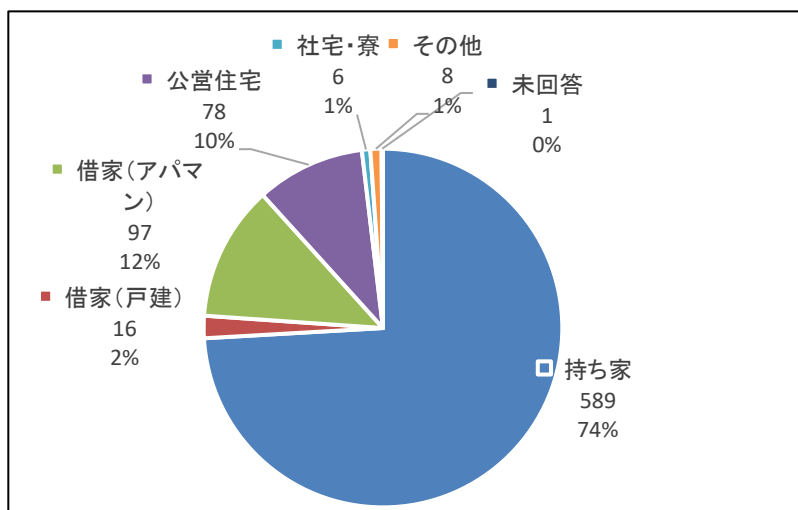
- 回答者の職業では、「無職」が24%と最も多く、次に「事務職」16%、「専業主婦・主夫」15%となっている。

問4 回答者の家族構成



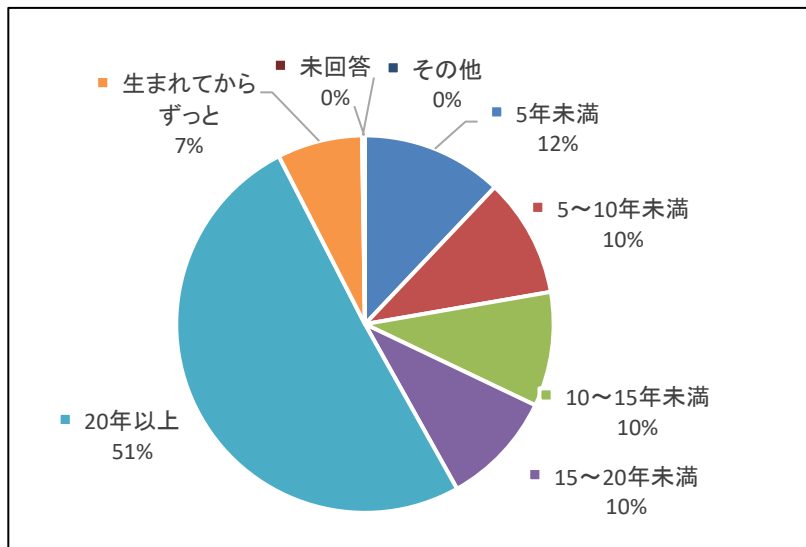
- 回答者の家族構成では、「二世帯」が48%と最も多く、次に「夫婦だけ」33%、「単身」15%となっている。

問5 回答者の居住形態



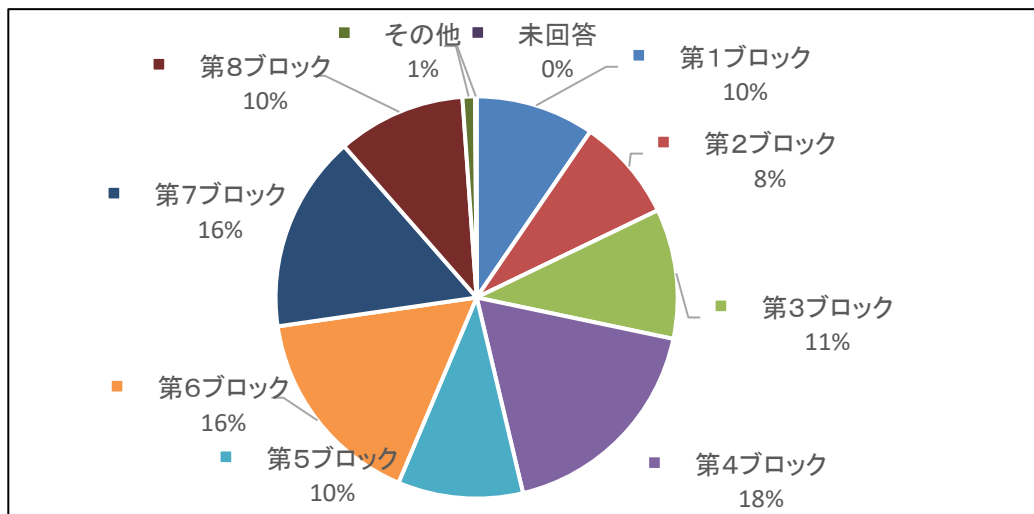
- 回答者の居住形態では、「持ち家」が74%と最も多く、次に、「借家(アパート・マンション等)」12%、「公営住宅」10%となっている。

問6 回答者の居住年数



- 回答者の居住年数では、「20年以上」が51%と最も多く、次に「5年未満」12%、「5～10年未満」、「10～15年未満」、「15～20年未満」がそれぞれ10%となっている。

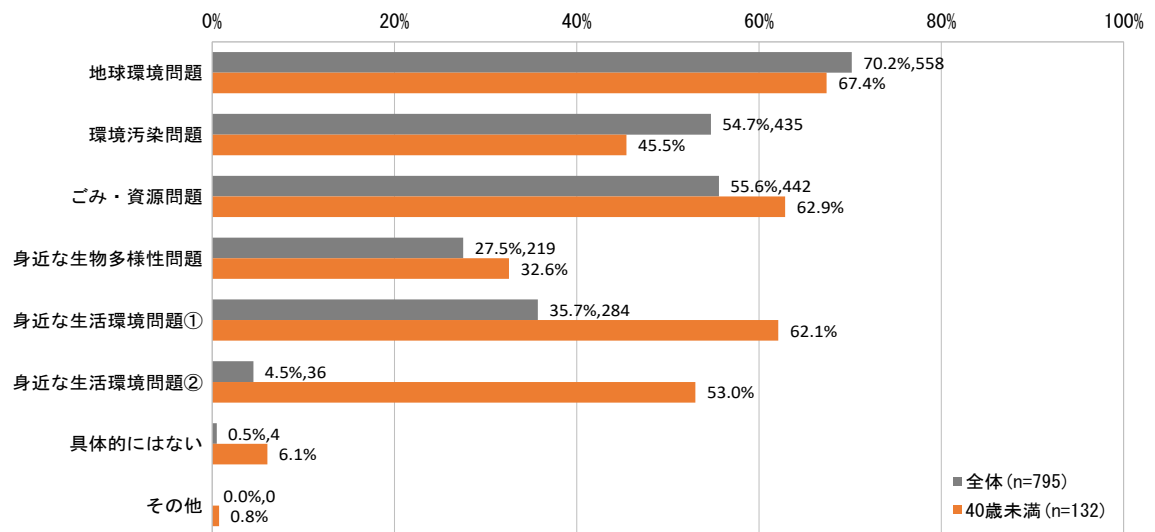
問7 回答者の居住地域



居住地域(ブロック)	標本数	回収数	回収率
第1ブロック (上の原、神宝町、金山町、氷川台)	188	76	40.4%
第2ブロック (大門町、新川町2丁目、浅間町)	158	66	41.8%
第3ブロック (東本町、新川町1丁目、本町)	195	83	42.6%
第4ブロック (小山、幸町、下里1・7丁目、野火止、八幡町1丁目)	334	143	42.8%
第5ブロック (中央町、前沢1・2丁目、八幡町2・3丁目)	253	80	31.6%
第6ブロック (学園町、ひばりが丘団地、南沢、南町)	318	130	40.9%
第7ブロック (前沢3・4・5丁目、滝山、弥生)	299	126	42.1%
第8ブロック (下里2・3・4・5・6丁目、柳窪)	255	82	32.2%
その他・未回答	0	9	-

- 回答者の居住地域では、「第4ブロック」が18%と最も多く、次に、「第6ブロック」、「第7ブロック」が16%となっている。
- アンケートの回収率では、「第4ブロック」が42.8%と最も高く、次に、「第3ブロック」42.6%、「第7ブロック」42.1%となっている。

問8 関心のある環境問題について、あてはまるものをすべて選んでください。

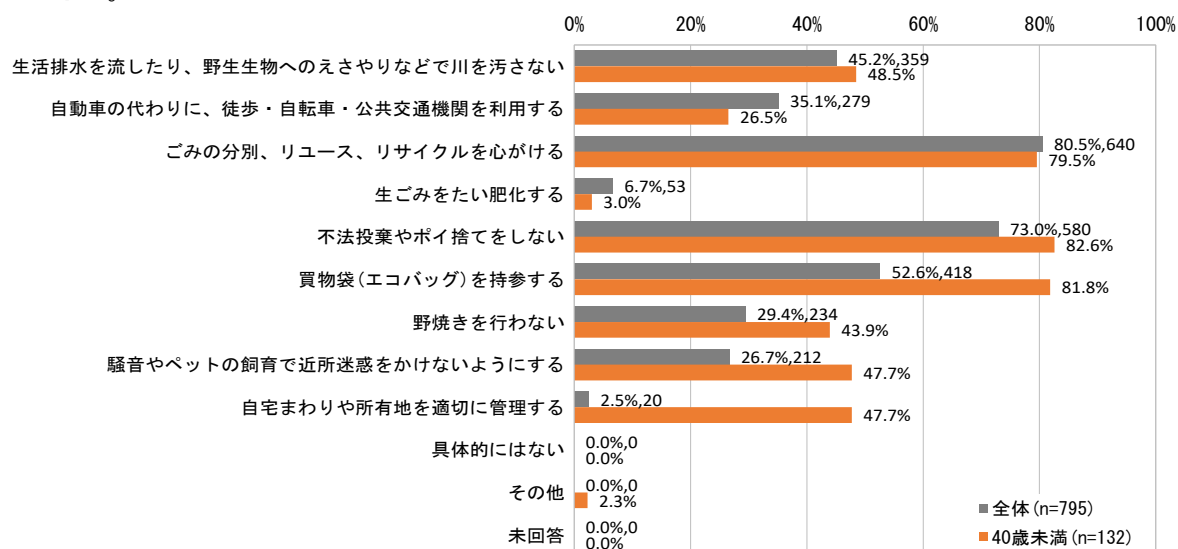


※「身近な生活環境問題①」…たばこ、空き缶などのポイ捨てや路上喫煙などのマナー

※「身近な生活環境問題②」…騒音・悪臭・ペットの飼い主のマナー・空家問題など

- 関心のある環境問題については、「地球環境問題」が70.2%と最も高く、次に「ごみ・資源問題」55.6%、「環境汚染問題」54.7%、「身近な生活環境問題①」35.7%となっている。
- 40歳未満に注目してみると、全体と同様に「地球環境問題」が67.4%と最も高く、次に「ごみ・資源問題」62.9%、「身近な生活環境問題①」62.1%、「身近な生活環境問題②」53.0%となっている。

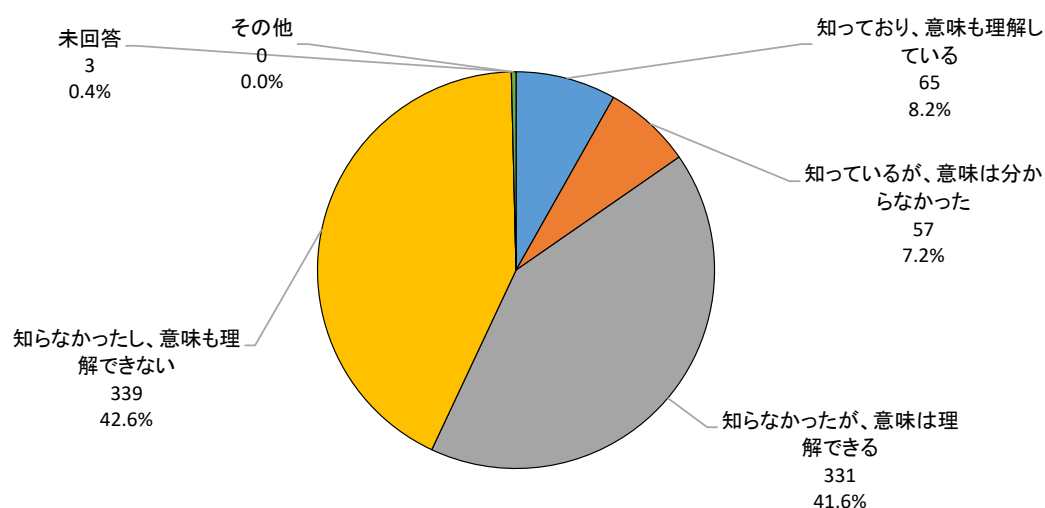
問9 日常生活における環境への配慮について、取り組んでいるものをすべて選んでください。



●日常生活における環境への配慮については、「ごみの分別、リユース、リサイクルを心がける」が80.5%と最も高く、次に「不法投棄やポイ捨てをしない」73.0%、「買物袋（エコバック）を持参する」52.6%、「生活排水を流したり、野生生物へのえさやりなどで川を汚さない」45.2%となっている。

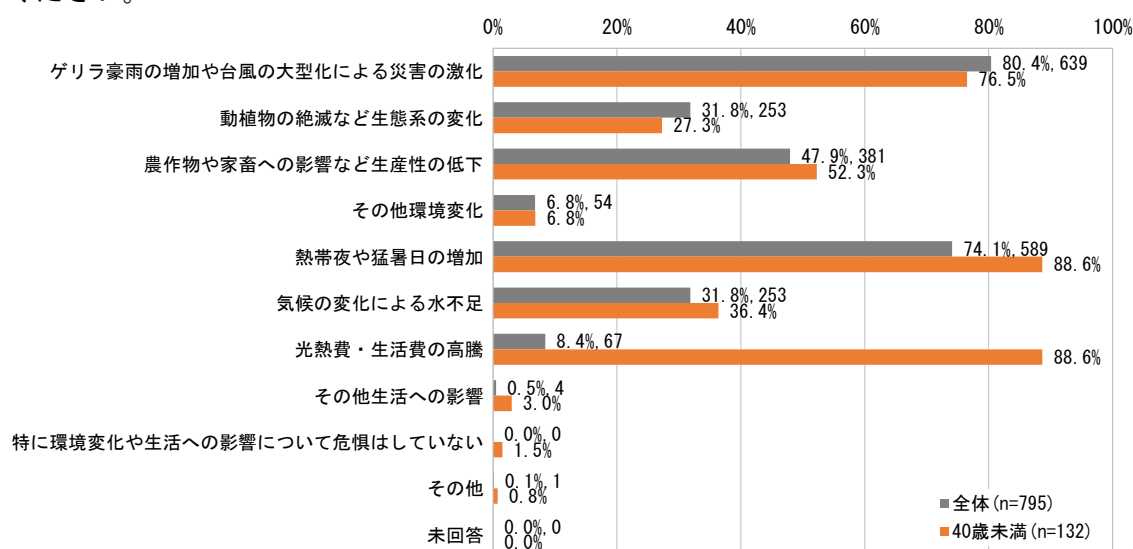
●40歳未満に注目してみると、「不法投棄やポイ捨てをしない」が82.6%と最も高く、次に「買物袋（エコバック）を持参する」81.8%、「ごみの分別、リユース、リサイクルを心がける」79.5%、「生活排水を流したり、野生生物へのえさやりなどで川を汚さない」48.5%となっている。

問10 市が令和5年3月1日に「ゼロカーボンシティ宣言」を表明したことを知っていましたか。



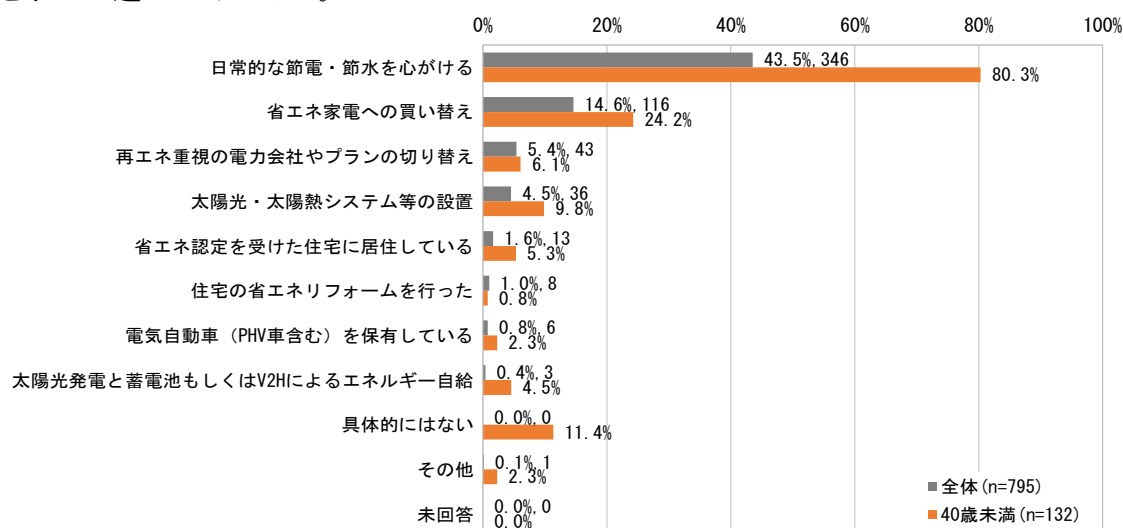
●ゼロカーボンシティ宣言の認知度は、「知らなかったし、意味も理解できない」が42.6%と最も高く、次に「知らなかったが、意味は理解できる」41.6%となっており、『知っている』と回答した割合は、15.4%となっています。

問 11 今起きている環境変化や生活への影響について、危惧しているものをすべて選んでください。



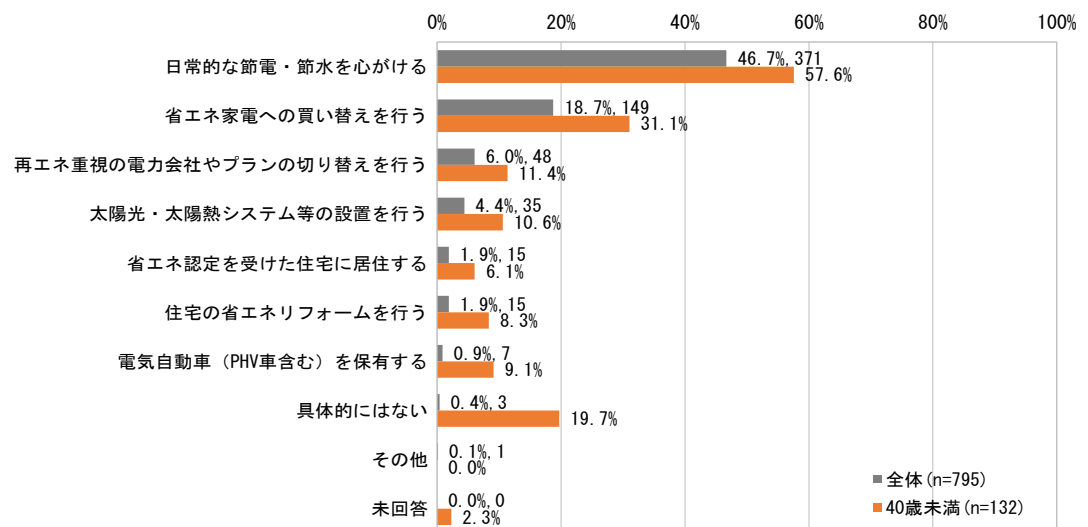
- 今起きている環境変化や生活への影響については、「ゲリラ豪雨の増加や台風の大型化による災害の激化」が80.4%と最も高く、次に「熱帯夜や猛暑日の増加」74.1%、「農作物や家畜への影響など生産性の低下」47.9%となっている。
- 40歳未満に注目してみると、「熱帯夜や猛暑日」と「光熱費・生活費の高騰」が同率で88.6%と最も高く、次に「ゲリラ豪雨の増加や台風の大型化による災害の激化」76.5%、「農作物や家畜への影響など生産性の低下」52.3%となっている。

問 12 日常生活で温暖化防止や省エネに関する行動や取り組みとして、実施していることをすべて選んでください。



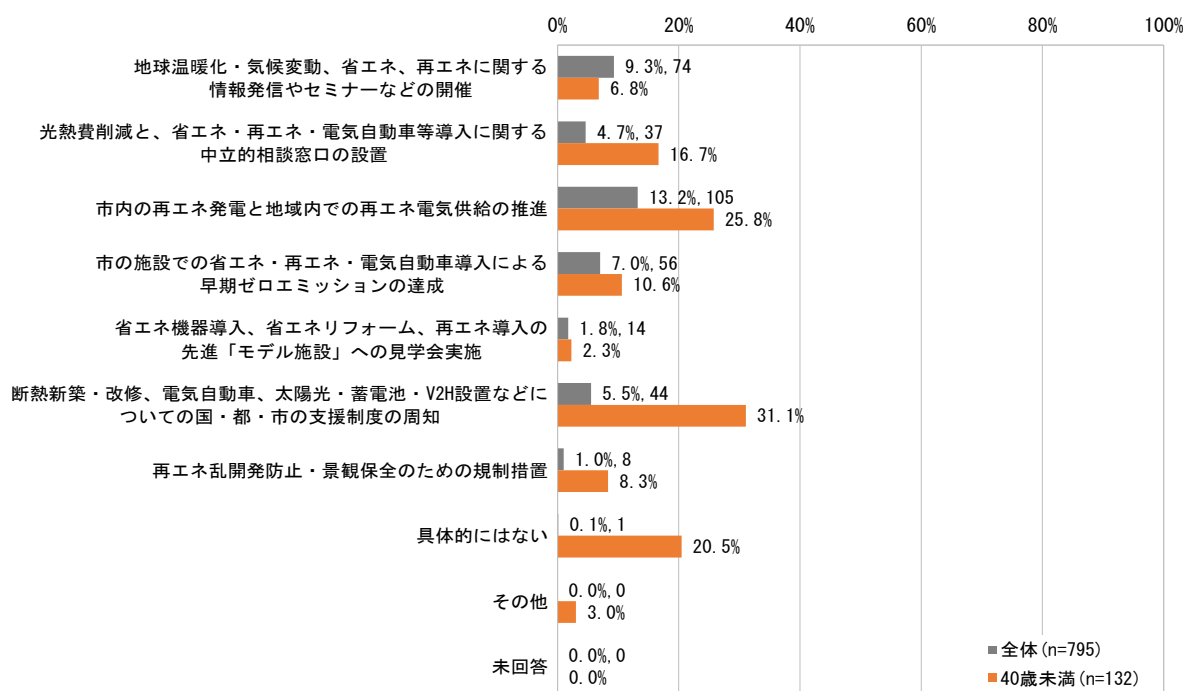
- 日常生活で温暖化防止や省エネに関する行動や取り組みについては、「日常的な節電・節水を心がける」が43.5%と最も高く、次に「省エネ家電への買い替え」14.6%、「再エネ重視の電力会社やプランの切り替え」5.4%となっている。
- 40歳未満に注目してみると、全体と概ね同様の傾向となっているが、割合が大幅に高くなっており、取り組みがより活発になっていることが想定できる。

問 13 今後取り組みたい温暖化防止や省エネに関する行動として、あてはまるものをすべて選んでください。



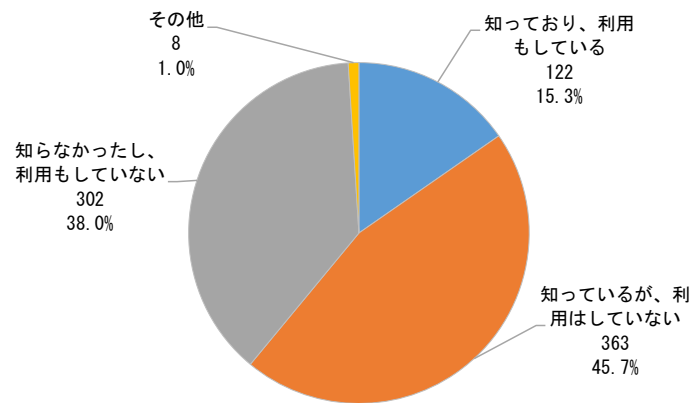
- 今後取り組みたい温暖化防止や省エネに関する行動については、「日常的な節電・節水を心がける」が46.7%と最も高く、次に「省エネ家電への買い替えを行う」18.7%、「再エネ重視の電力会社やプランの切り替え」6.0%となっており、問 12 と概ね同様の結果となっている。
- 40 歳未満に注目してみると、問 12 と同様に全体と概ね同様の傾向となっているが、割合が大幅に高くなっている。

問 14 あなたは市が地球温暖化や省エネに関してどのような対策を取るべきだと思いますか。



- 市が地球温暖化や省エネに関して行う対策については、「市内の再エネ発電と地域内での再エネ電気供給の推進」が13.2%と最も高く、次に「地球温暖化・気候変動、省エネ、再エネに関する情報発信やセミナーなどの開催」9.3%、「市の施設での省エネ・再エネ・電気自動車導入による早期ゼロエミッションの達成」7.0%となっている。
- 40歳未満に注目してみると、「断熱新築・改修、電気自動車、太陽光・蓄電池・V2H設置などについての国・都・市の支援制度の周知」が31.1%と最も高く、次に「市内の再エネ発電と地域内での再エネ電気供給の推進」25.8%、「光熱費削減と省エネ・再エネ・電気自動車導入に関する中立的相談窓口の設置」16.7%となっていた。

問 15 東京都では、太陽光発電システムや蓄電池設備の導入、窓やドア・壁の高断熱化工事、省エネ家電への買い替えに対するポイント付与など、脱炭素社会の実現にむけて、さまざまな補助制度があることを知っていますか？また、それらの制度を利用したことはありますか。



- 脱炭素社会の実現に向けたさまざまな補助制度について、「知っているが、利用してはいない」が 45.7%と最も高く、次いで「知らなかったし、利用もしていない」が 38.0%となっている。
- 「知っており、利用もしている」が 15.3%となっている。

環境に関する意識調査(市民アンケート)回答結果 (その他、自由意見など)

文章の表記については、ほぼ原文のまま掲載し、一部誤字脱字等の修正・加筆を行っています。

問8 関心のある環境問題について

- ・ 戸建て住宅内の樹木が公共道路にはみ出し、その樹木からの落下物で周辺の環境を悪化させている。適切な手入れ、メンテナンスをお願いしたい。
- ・ 自宅裏の10m超の街路樹の落ち葉処理、枝や根の自宅敷地への越境、茂みと野火止用水からの蚊の大量発生、狸？の生息、又北側道路を大型車が通過すると新築の家がぐらぐら揺れるなど
- ・ 異常気象
- ・ 農薬、添加物
- ・ 自然の整備、森林の保護
- ・ 市で管理している公園の清掃
- ・ 少子高齢化
- ・ 野生動物へのエサやり、止めてもらいたい
- ・ 住居のハウスダスト、ビニールクロスなどの問題
- ・ 自身の土地でない所で花や植木を育てるのはダメでは
- ・ 地球環境は46億年で考えるべき
- ・ 空き家
- ・ バリアフリー
- ・ 気候変動による食料不足
- ・ 小公園や遊歩道
- ・ 大雨時の水害
- ・ 隣家の70dbを超える騒音に疲弊している
- ・ 除草剤の使用
- ・ 健康促進となる地域環境
- ・ ペットの飼い主のマナー、マスク、缶のポイ捨て
- ・ 歩道が雑草だらけ。外来種も多く不安を感じる
- ・ 近隣の樹木、駐車問題(公道に支障がある)

問9 日常生活における環境への配慮について

- ・ 生ごみの乾燥
- ・ 空き家などの雑草取りボランティア活動への参加
- ・ 各家の調査より市の管理をしてほしい。
- ・ ゴミを拾う
- ・ 台所の油や汚れを最小限に処理
- ・ シャワーなど出っぱなしにしない
- ・ 太陽光発電 ・ 自宅前学校の外来植物の剪定や学校通学路の歩道の草むしり
- ・ 希望、コミュニティバスを走らせる
- ・ 陸の孤島地にミニバスをとおしてほしい

問11 今起きている環境変化や生活への影響について、危惧しているもの

- ・ 労働力人口の減少で、公共交通機関の利便性が低下していること。
- ・ 世界人口増による食糧危機やまぐろやうなぎなどの高騰、食の変化
- ・ 得体の知らない細菌やウイルスが発生するリスク
- ・ 温暖化による魚類等の生息域の変化(北上)
- ・ 土地・大気・海水の汚染が酷い。行政や企業等のミスリードがひどい。
- ・ PFASによる環境汚染
- ・ 子供達の今後未来への生活への影響
- ・ 夏の暑さ
- ・ 災害時に大きな団地住民が避難しきれないと思う。対策はあるのだろうか？
- ・ 住宅地、道路などの拡大による農地を中心とした緑地の減少
- ・ 動植物の生存分布の変化
- ・ 空き家の増加、多様の変化増
- ・ 外国人が近所の川の鯉を食べる

- ・ 道路の無駄な工事やビルの無駄な建て替え
- ・ 海水温暖の上昇による水産資源の変化
- ・ 災害や地球規模の海流変化による海産物や漁獲高減少。収入は減る一方なのに輸入物が高い！！
- ・ 生態系への変化
- ・ 四季の変化
- ・ コロナもあり人への接し方に気を使うようになった
- ・ 人口減
- ・ アライグマ、ハクビシンなどの害獣の被害
- ・ 熱帯化、伝染病等
- ・ 宅地造成により緑が失われている
- ・ アスファルトが増加し過ぎて雨水等地面に吸収されない
- ・ 熱帯地域の病の日本での流行
- ・ 衣食住税金などの各経費の高騰
- ・ 地震、大規模災害
- ・ 直近100年間だけが、地球環境の変化ではない
- ・ 農地を減らさない、税金の高騰
- ・ PFAS 水道水の汚染
- ・ 近所の犬の飼い主のマナーが悪い。
- ・ 森林が少なくなっていくことが気になる
- ・ 地球温暖化
- ・ 太陽光パネルの乱立設置のための変化
- ・ 黄砂、PM2.5
- ・ 畑の土が道路に流出する
- ・ 一人ひとりが物を大事にすること
- ・ 健康が脅かされる
- ・ 子供の遊び場不足、子育てしづらさ、アレルギー増加、外国人の入国増加
- ・ 熱帯夜の増加
- ・ 農地が宅地化され人間関係が希薄になっていく。カラス、ムクドリの群れが増えている
- ・ 食料が自国で賄えるように
- ・ 人手不足、原材料の物価高
- ・ アレルギーの問題。隣家の騒音、近所の野焼き
- ・ 雑木林の伐採、耕作放棄のうち
- ・ 米が買えない
- ・ ヒューマンリレイションの低下
- ・ 猛暑日の労働
- ・ 外来植物の増加。雑草などは適宜処理し魅力ある街づくりをしてほしい
- ・ 物価の高騰、米価の安定した需要と供給
- ・ プラスチックごみの増加は、環境だけでなく命も危険

問12 日常生活で温暖化防止や省エネに関する行動や取り組みとして、実施していること

- ・ エアコンの温度の、下げすぎ上げすぎ防止のため、サーキュレーターの使用や換気の実施
- ・ 不必要な物を買わない
- ・ 省エネリフォームを注文済み(着工待ち))
- ・ 太陽光、風力発電を日本製品であれば賛成。中国製で有れば日本の危機の時危ないと思う
- ・ 打ち水
- ・ 電気はつけず、充電ランプのみ
- ・ エアコンの設定温度を高めにしている
- ・ 化石燃料の利用度
- ・ 電気自動車といえど省エネとは言えない。電力は火力も安全とは言えない原発で作られている。
- ・ 太陽光、太陽熱経験したい
- ・ 10年後の太陽光の買い取り額が8円台とは！
- ・ 1か月前に風呂をリフォーム
- ・ 金銭的に余裕がない
- ・ 発電機購入の補助制度の創設希望
- ・ 数年はPHVに乗っていたが、車好きのため現在はガソリン車

問13 今後取り組みたい温暖化防止や省エネに関する行動

- ・ 上記問いの内容が環境問題を解決すると思っていない。むしろ悪化させていると思う。
- ・ もし簡単に設置可能なペロブスカイト等太陽電池が実用化されれば利用検討。ただ、蓄電池系への信頼感、劣化・環境破壊・リユース問題等のため、今のところ個人的にはないので残念。
- ・ 年金生活者や高齢者にとって、今でも精一杯です。これ以上私たちに節約を強いられても困ります。
- ・ 対応したいがお金がないのでできない
- ・ いいコンポストがほしい
- ・ 省エネ対策は高額な費用がかかる
- ・ 何をすればよいのかわからない
- ・ 選択肢2～7は本当に省エネになるのか、だれがお金をだすのか
- ・ 温暖化は迷信である
- ・ 行いたくても経済的余裕がない
- ・ 電気自動車、太陽光パネルは環境に悪い
- ・ 庭に植物を植える
- ・ 次世代を住まう若者に任せる
- ・ 風呂の残り湯で洗濯。雨水を利用して植物に水やり
- ・ 無駄なプラスチック容器が多い

問14 あなたは市が地球温暖化や省エネに関してどのような対策を取るべきだと考えますか

- ・ 6の断熱新築・改築のみ。
- ・ 分からない
- ・ たとえばゴミ回収時のリサイクル促進。もしも市が行うに値する特殊な事情があるのであれば別ですが、説明会や周知は都や国が行った方が予算的にも効率的にも良いのではないかと思いますし、重複に当たる部分に予算を使わず、都や国の関与が薄い部分に予算を投じた方が効果的ではないかと思います。
- ・ 東久留米には、ごみ処理の設備があり、発電や温水プール設備があるようですが、ここで温暖化や省エネに貢献できるいいアイデアが、もっと導入されないものか、思ったりします。課題があるから、すんなりいかないのでしょうか、燃やすだけでなく、燃料生成等生活資源を生みだす活用が出来たら素晴らしいです。
- ・ 6に関連している支援制度の事がわからない。
- ・ 補助金とその周知、利用しやすさ
- ・ 太陽光発電の設備投資の高額なことと耐用年数の関係
- ・ 省エネ家電買い替えへの給付金10万円
- ・ 100年はもつ漆喰の家をたてる
- ・ 省エネに関するサギ防止
- ・ その他の項目は他力で、市でやることは？
- ・ 省エネ家電に変えたいがお金がない
- ・ 自宅を新築時、東久留米市には太陽光発電の補助制度がなかった
- ・ 制度の周知より具体的な補助金などの支援をしてほしい
- ・ マンション向けセミナー
- ・ 再エネ発電コスト低減
- ・ 農地保全、森林保護
- ・ エコガラス普及
- ・ 一切の対策を破棄
- ・ 議員数を減しその給与分で補う
- ・ 電線に各種ケーブル、雷の多い夏は怖い
- ・ 自給自足、緑地増
- ・ 経費がかかるので、何もしない
- ・ 後戻りできない点を通り過ぎてしまったので、何をやっても無駄という事実を周知する。
- ・ 緑地を増やす
- ・ 市の施設屋上での太陽光発電設備の設置。蓄電設備の補助
- ・ さらなる助成
- ・ 小さな市の対策では限界がある(あまりにも大きな課題)。ただ都市計画はしっかりと持ってほしい。農地が住宅になるが好き勝手に造るため道路も細いの先に家が建つ、統一性のない街。

問15 東京都では、太陽光発電システムや蓄電池設備の導入、窓やドア・壁の高断熱化工事、省エネ家電への買い替えに対するポイント付与など、脱炭素社会の実現にむけて、さまざまな補助制度があることを知っていますか？また、それらの制度を利用したことはありますか。

- ・ 利用したいと思う
- ・ 利用のハードルが高すぎてあまり意味がない
- ・ お金がないので買い替えできない人への給付拡大を望む
- ・ ソーラーパネル、太陽光発電は後塵に禍根を残す
- ・ 最近エアコンを買ったときにはじめて知った
- ・ 東京都の制度は狂気の沙汰
- ・ 知っているが我が家で使ったか不明
- ・ 貸主による制限。
- ・ 大家のすることなので望んでもかなわない
- ・ 知らなかったが利用しようと思っている
- ・ 集合住宅のため実行不可能か

問16 その他、自由意見欄

- ・ 基本的に行政の行う環境対策はポーズだと思っています。あまり余計なことはしてほしくないです。街路樹は死角を増やすので余計な植樹などはしてほしくないです。
- ・ ゴミを少なくしているが、ゴミ袋が高い割に破けるので強化してほしい、もしくは値下げしてほしい。
- ・ 前沢地区の農地について、土が落ちて側溝を埋め尽くしている。ゲリラ豪雨などもあり道路冠水のおそれあり。西友滝山店付近の農地を調査及び対策希望。下里二丁目付近の農地で朝方野焼きしているので調査希望。
- ・ 電気自動車＝温暖化防止、省エネではありません。電気ばかりに頼ると、もっと原発を作らなければ足りなくなります。また、太陽光発電は発電効率低下や使用後の太陽光パネルのリサイクルなどを含めて総合的に判断しなくてはエコかどうか難しいと思います。エネルギーの多様性を考えるべきで、電気 OK、化石燃料 NG のような方向性は良くありません。アンケートは電気、電気と方向性を決めつけている内容に思います。省エネに関する行動・取り組みは、補助金が出たとしても結果的には世帯ごとでの負担が増えることになるので、定年を迎える世代には厳しいと思います。
- ・ 街路樹もそうですが、導入は推進するが、その後のメンテナンスができないということは避けてほしい。市民の立場で考え、事後対応してほしい
- ・ 意識調査の回答をインターネットを基準としたものに変えればアンケート用紙や返信用封筒の削減及び確認者、入力者の手間が省けてエコに繋がると思いました。無作為かつ年齢層もバラバラで一律に行うのは難しいかもしれませんがぜひ検討をお願いします。
- ・ 資源回収の仕事をしているが、マスクがかなり中に入っていることが多い！段ボール箱の中に紙と段ボールを入れて出される方もかなりいらっしゃいます！そのために仕分け作業に労力を使うことがあります！
- ・ 持ち家やマンション等太陽光発電を個人判断ではなく、国や自治体が先導し設置していけば、温暖化や電力不足等今より良くなると思います。・新築戸建とか太陽光発電が必須事項にするとか、個人の判断に任せても普及はしないです。太陽光発電は良いものだとも知っていても、助成金が出ることも知らなかったし、申請とか設置するまでのハードルが高すぎて出来ない人が多いと思います。環境問題が深刻だと思っているなら、国や行政のトップの方達の本気を見せて下さい。
- ・ Q15 のような情報を知る手段が増えると良い。例えば、メール登録やライン登録すれば、情報を受け取れるなど。
- ・ 電化は本当に環境負担が少ないのか疑問。家の断熱は相当な効果があると思うが、これも、使用素材や施工方法の環境負担を考えなければならないと思う。(そこまでは確認していない)
- ・ 太陽光発電と蓄電池を設置しているが、設置から事業計画認定まで3カ月以上を要し、その間発電ができなかった。東京都のゼロエミ助成金を申請しているが、交付決定通知が来てからもうそろそろ1年になるが、未だに交付されていない。事務手続きをもう少し迅速にできないものか。

- ・ 太陽光パネルにしる電気自動車にしる、それに含まれる重金属や有害物質の処理方法も解決していないのになぜ推進するのか疑問。原発も同じ。今、各所で、大気や水から発電する技術と小型の蓄電池を開発しているので、その完成までは石油を使うべきだと思う。他の動物や植物の命など見向きもせず、人間の経済活動の為だけにやる運動には興味が無い。核のゴミや重金属、薬品など自然に還らず害になる物をなんとか処分して他の生命と共存・共生できなければ、人間という種族は自然淘汰されると思う。「環境問題」の根本の問題(人間の過剰生産による生態系の破壊)を無視した金儲けと利権のための環境活動など害悪でしかないと思う。このアンケートの質問を見て、水を大切に作る東久留米市もこんなものなのかとガッカリした。
- ・ 国や自治体の環境行政に長年携わってきましたが、環境問題の多様化や対策の効果が見えにくくなっていることから、環境基本計画が市民にとって実感のないものになってしまうことを心配しています。市民一人一人が実践できる各種取り組みを着実に進めてもらうことと、その積み重ねが生む効果を見える化するような内容が盛り込まれるとよいと思います。東久留米市は、水環境という切り口で他の年にはない特性を持っていると思います。ただそれは近年の気候変化に伴う災害と表裏一体のものでもあると思います。環境を守ることと災害対策との関係も重要かと思っています。わかりやすい、よい基本計画が策定されることを期待します。
- ・ 自然保全とそれらを活用した子育て支援による若い世代の居住促進
- ・ 「Q9. 日常生活における環境への配慮」の『2』について…環境への配慮を契機として、自動車の使用に代え他の手段を利用した取組が賞賛されている。従前から環境問題とは関係なく、徒歩や公共交通機関の利用を続けていることに対しては、何の理解もないのか気になる。
- ・ 喫煙される方のマナーが気になります。歩きたばこや自転車に乗りながらの喫煙者のマナー副流煙や呼出煙は、吸わない人にとって苦痛でしかありません。
- ・ アンケートには、電気自動車が環境に良いとする選択肢があるが、間違えている。バッテリー製造や電気確保には、今以上の環境負荷がある。電気自動車は、これらの問題を解決した時に、環境に良いと扱うべきである。
- ・ 災害、地震などの備えに対する補償金が出る自治体があると聞いていますが東久留米は対象なのでしょうか？いつも市政に励んでいただきありがとうございます。ご自愛ください。”
- ・ 環境対策は重要であるが、温暖化の原因がCO₂と信じている報道、政策のみでありヨーロッパからの影響を強く受けたプロパガンダを感じる。2000年代のIPCCのグラフを確認すれば現在のグラフと異なることが分かる。
- ・ Q8、身近な生活環境問題①②について、自宅前含む近隣で、たばこ、ゴミ、犬の糞放置が多すぎる。特に、家が建っていない通りについてはゴミだらけです。良い対策はありませんか？Q9、②について、年齢に関わらず高齢者含む自電車のマナー違反が多く危険です。良い対策はありませんか？ また公共交通機関の便が悪いのは地域柄仕方ないとは思いますが、タクシーGOアプリを使ってもなかなか来ないのでタクシーを選択する場合、時間が読めなくなり困っています。バスやタクシー利用がもっと楽になると嬉しいです。
- ・ 1.個人としては温暖化の主要因はCO₂ではないと認識しており、従ってカーボンニュートラル政策は地球環境に対しては無意味だと思っています。経済政策としての意味があることであれば取り組んでいただきたいと思っています。2.ゴミ分別に関し、当市においてプラゴミは分別しているものの、可燃ゴミと一緒に焼却していると認識しています。収集業社とのしがらみ等ありとは存じますが、意味のない分別は時間、労力の無駄ですし、やめていただきたいです。見せかけだけの環境対策を象徴する事象だと思っておりまして、そのことによって今後も見せかけの政策が実施されるのではと思ってしまいます。こういったアンケートを実施されるということに諸問題改善への期待感があります。マスコミ報道や知識のない市民の意見に流されることなく、実効性のある政策を進めていただけますことを期待しています。
- ・ ゼロカーボンと言っても、化石燃料を100%代替できるようなものがない限り実現は無理だと思っている。二酸化炭素排出を減らすなら、火力発電から原子力に移行を推進するべきだとおもうが、それを推進している自治体を見たこと

がないので、とりあえず何か環境に良いというようなことを言っておけばいいだろうという、上っ面だけのアクションをしているようにしか見えない。ゼロカーボンを実現したとこで、生活が楽になるわけではなく、収入が倍層するわけでもない。実際に行動につなげる人が多いとは思えない。それよりも、もっと身近の問題をわかりやすく解決するべきだと思う。例えば、急速に普及している、モバイルバッテリーをはじめとする、リチウムイオンバッテリー系の処理を、所有者の責任で何とかしろ。ではなく、所有者が簡単に処分できる方法を誰にでも分かりやすい方法で、アナウンスする方が公共サービスという面では、よいかと思う。

- ・ 目先の補助や取り組みではなく子供世代の教育に重点をおいた政策を期待します。現状でできうる取り組みなどは引き続き周知啓発啓蒙活動をお願いします。
- ・ 水不足にならないように考えて行きたい
- ・ 金山町付近の道路の幅を広げて欲しい。学校もあり危険です
- ・ 周知することが大切だと思うので、もっと広報に力を入れて頂きたい。
- ・ 中国の製品は全て中国がコントロールできるので、電気をコントロールされたら、日本は自立出来ません。値段が高くて日本製を使ってください!!
- ・ 補助金やポイント制度を国が負担しているもの、都が負担しているもの、市が負担しているものを明確にし視覚化したものを市民、都民、国民へ共有して欲しい。
- ・ 一昔前なら分かりますが、現在、電気自動車を脱炭素政策として掲げている事に疑問を呈します。また、市を運営していく上で優先順位として暮らしやすい生活環境の方に焦点を当てるべきではないでしょうか？例えば、東久留米の商品開発、情報発信そして子育て世代が助かる政策(給食無償化)、公園の充実(鉄棒、ブランコ、滑り台)などを組み込んで頂きたいです。アンケートの趣旨からずれた文章内容で申し訳ありませんが、意見を述べる良い機会と思い書かせて頂きました。
- ・ ここ数年の夏の暑さは災害級と感ずるので、根本的な暑さ対策をしてほしい。
- ・ 高断熱化工事についての補助制度は知らなかったのもっと知らせてほしい。
- ・ ●DX 化推進してほしい●紙の使用を減らした方がよい●ゴミ出しの際かなり細かく分別しているが、果たしてしっかりリサイクルされているか不透明だ●ゴミ袋の値段は高いと感じる●もっと環境問題に対して協力したい気持ちはあるが、行動指針が無い●楽しみながら、環境改善出来る事を願います
- ・ 2020 年4月1日からのフロン排出抑制法改定によりフロンガス(代替フロン含む)使用機器の処分が充填回収作業を伴うものとなり困難なものになった。改定から4年経過した現在、フロンガス使用機器の処分のために市役所へ問い合わせをしても市役所はフロンガスの充填回収作業を行える業者を把握していない。問い合わせがあった際の案内先として把握をしているべきだと思います。現在、太陽光発電が環境に良いと太陽光パネルの設置を推進しているけれど太陽光パネルの製品寿命が約 25～30 年とされ FIT 開始後に始まった太陽光発電事業は 2040 年頃に終了し太陽光パネルのゴミが大量に出てくるという将来直面する廃棄問題を考えていない事が不安でしかない。放置や不法投棄が行われ環境に良い事のはずが環境破壊をするものにも変わるかもしれない。また太陽光パネルの種類により有害物質を含むものもあり環境への流出・拡散があることを知らせずに目先の環境に良いからという考えで推進させるのは如何なものかと思う。設置を推進する際には将来的な問題がある事も一つの情報として周知させるべき。2040 年までに有害物質を含んでいるかもしれない太陽光パネルの廃棄処理の方法が確立されている事を願います。そしてその時は市役所の対応が現在のフロンガス使用機器の処分同様に廃棄処分先を把握していない状況ではない事を期待しています。
- ・ 難しいかと重々承知ですが、東久留米はとっても人気な町なので、空き家を解体して新たな住民を呼び込むのが大事だと思います！
- ・ 都市部はどんどんヒートアイランド化。そんな中、東久留米が環境にやさしい・湧き水とその周辺の森で涼しい(田舎は田

んぼがあり結構涼しい)都市になれば素晴らしいと思います。バカでかいデータセンタなんかできたら、もう目も当てられないでしょうけど・・・

- ・ 太陽光パネルは老朽化した時の廃棄に問題があり、次世代に影響を与えられるのでそこまでの対策を確立する必要があると思われる。EV は電気を得るために結局化石燃料を使用しているので環境に良いとは思わない。内燃機関の技術改良と代替エネルギーの開発が必要である。東久留米市は東京でありながら自然も豊かで住みやすい良い街だと思うのでぜひ積極的に環境及び生態系の保全に努めてほしいと思うし自身も参画していけたら良いと思う。
- ・ 太陽光発電委使うパネルは日本製ですか？中国製はウイグルの強制労働に加担しているものですよ。パネルを作るのに大量に CO2 を排出すると言われていました。日本がどんなに頑張っても中国やアメリカが取り組まないとほとんど意味がないのでそんなことに金をかけるのなら別のことにかけてもらいたいと思います。GXとかやってるの日本だけ、いい加減にしてほしい。さっさと原発再稼働してほしい。
- ・ 環境に対してあれを買いなさい、これを変えなさいと私たちに要求ばかり。それが企業の収益目的だと思われても仕方ないのではないのでしょうか？街全体のバランスをきちんと提示してから、そのために必要なことをみんなで言うならもっと進むのではないのでしょうか。賃貸住宅のように管理者がいる場合を除き、飼い犬などペットによる騒音については、当事者間での話し合いからトラブルに繋がることを恐れて我慢しているケースも多いのではと思いますので、市のほうで一層の啓発活動をしていただいたり、仲介・仲裁などもしていただけると良いのではないのでしょうか。
- ・ 省エネの補助金制度が市でもあれば、積極的に活用したいと思います。
- ・ 市内の公共施設の屋根を利用した太陽光システム工事や蓄電池の利用。災害時の電気供給を保持する。
- ・ 国や自治体が大企業優先でやってきたことのツケを、今になって一般市民にどう思いますか？ とは貧しい年金暮らしには何も申し上げることなし！ できることなし(笑々)
- ・ ノラネコ、犬等の殺処分ゼロ！ 共存できる社会へ、東久留米市から全国へ発信できたらいい。
- ・ 利用できる補助制度等がポイントや手続きなど非常に分かりにくい。もっとシンプルにしないで利用したいと思っても出来ない。また、脱炭素社会の実現の為に協力したくても先延ばしになっている。様々な優遇制度を設ける際には簡単にしてください。デジタルも不用！スマホがなくても利用できるもののほうがいいと思います。
- ・ 環境の意識調査をして何になるのか不明。このような紙ももったいない。自分がよければよいと考えている人が多いこの世の中、ムダな調査。市民に調査するより国会の人の意識調査でもすればよいのでは？ 市民は大変な思いで税金おさめて汗ながしてはたらいている。その金で、めしくってるやつらは、まさに上級国民。市民の調査するより、国会で議論してほしいね！！東久留米市の市議会の議員の人も同じ、選挙のときだけは会社にくるが、それ以外はこない。なにをしているか不明。省エネ問題を取り上げるくらいなら電気代を安くしてほしい。エアコンその他の家電は、今は昔と違ってエコなものが多い。こんな暑い夏にエアコンつけなくて死ぬ人もいる。お金払えないからエアコンつけないと困ってる人を本気で助けてやれよ。この国に未来はないので近いうちに海外に行ったほうが良いと思っている。もっとまともな意味のある調査したほうがいいんじゃないですか？東久留米市民の住民基本台帳を使えば、全市民の声きこえるんじゃないですか？まずはそこからやれば良いのでは？ 国会もダメなら市もダメ、どこにいけばいいんですか？しよせんこの手紙も市長へは届かずゴミになるでしょうから書きたいことを書きました。東久留米市に未来はないよ。市長若いのに頭使って動いて考えてがんばってください。会社経営者は従業員のために借金して売上確保してこうしてがんばっています。市はすぐに予算がないといって、やらない。市民を守ってください。
- ・ 日本だけでなく、地球の滅亡を阻止するための世界各国での協力、戦争などしているレベルの国なくしても良いと思う。
- ・ 東京都が推し進めている新築の家には必ずソーラーシステムをつけるのには反対です(もう決定してしまったのでしょうか)。人体への影響がすごく気になります。電磁波(電気)の下で生活はしたくないです。ソーラーパネルだらけの国は賛成

できません。

- ・ 道路計画により将来著しく環境が破壊される。
- ・ 市の緑地の清掃の回数を増やしてほしい。雑草の伸びが早いのでゴミやタバコのポイ捨てが増える。ヘビが出たりする。
- ・ 高齢者のため、節電を考えるより命を守るために使いたい。冬は寒いし夏は暑く、体力もないせいか厳しく感じている。このアンケートで知ったゼロカーボンシティ宣言についてスマホで調べました。二酸化炭素という言葉しかわかりませんでした。
- ・ 落合川の美化(昔の美しい川に戻していただきたい)
- ・ 地球温暖化は個人個人がどうにかできるレベルではなく、大きな会社や都、市が徹底的に向き合わないといけない問題だ。このようなアンケートを紙で送っているにもそもそも環境によくないし、送料が住民の税金の無駄遣いだ。ゴミ拾いや植物を増やすのに使ってください。
- ・ 太陽光発電は国産で20年、中国産で10年でゴミになる。そんなものはいらない。
- ・ 今まで節電を心掛けていたが、今年は命の危険を感じてエアコンをフル活用している。が、電気代がまったくもって怖くて、払い続けられるかどうか不安。そのために、この齢になって仕事を増やさなくてはいけないかもと怯えながら暮らしている。
- ・ 省エネ補助に関してもっとわかりやすく発信してほしい。
- ・ 省エネ等のセミナーに参加しようと考えても、弥生は会場や施設が遠いので参加が難しい。近くに公的に使える施設が増えるとよいと思う。
- ・ 脱炭素が温暖化にそもそもどれだけ有効なのか疑問がある。プラスチックストローをやめるなどの生活の質を落としてまでの意識高い系の行動をするような政策はしないでください。
- ・ 外国人が夜うるさいしゴミ捨てる
- ・ 新聞はよく読むが市報はあまり読まず東久留米市がこのような取り組みをしているということに感心した。今後も情報発信してもらいたいです。
- ・ 道路整備して交通の流れをよくすることが省エネにつながる。早急の対応が必要と感じる。特に連日の踏切の渋滞など。
- ・ 来月から繰り上げで年金をもらう決断をした(現在61歳)。うつ病にかかり60歳で仕事をやめたが、住宅ローンは74歳まであり生活は苦しい！
- ・ 車が多く走る道路では自転車安全安心で通れるような措置を講ずることをもっと考えてほしい(東久留米市独自で対応できる問題ではありませんか)。
- ・ 今関心があるのは山納銀之助さんが提案する漆喰の家。においの出にくいコンポスト(家庭用)、バウチャー、そして家庭用浄水器が本当に必要(どの程度有効)なのか、です。
- ・ 身近な小さなことから(できることから)取り組んでいく、急を要する問題を考えています。自然は戻りにくい。
- ・ 身近なことで気が付いたことは実施するようにしています。市も環境問題についてはもっとアピールするとよいと思います。
- ・ 大震災、洪水、干ばつなど自然災害時の市としての対策が市民に具体的にわかりやすく認知されていないと思う。ゼロカーボンも非常に大事であることは認識しているが災害発生時の人命、市民生活も併せて考えていかなければならないのではないかと？
- ・ 補助制度の広告が信じられないため制度の利用に二の足を踏んでしまいます。都(市)からの業者の案内、補助制度を活用した例などを広報していただき、安心して利用できるとよいと思います(市内の業者など)。
- ・ 車道の拡大と右折禁止交差点の標識の見直し。誰が通ってもわかるようにやりかえてほしい。
- ・ 市が「ゼロカーボンシティ宣言」を表明したことは市報で知っていましたが、市としてそれに対してどのように行動している

かなど、よっぽど注意していないとそのこと自体日常生活では忘れてしまいそうです。やはり市民に対して宣言した意気込みとともに具体的に地域ごとでもよいので「ゼロカーボン」と言えば意識などに浸透させていただきたいと思います。

- ・ 歩道がでこぼこしているところまだまだ多いと思う。
- ・ 市にあまり発信力がないと思います。
- ・ 東京・多摩7市の住民で血中の PEAS 濃度が高い傾向にあるという報道があった。水道水が主な原因とみられているが、多摩7市に東久留米市は含まれていない。東久留米市の水道水は安全なのか、市で血液検査などしてくれないのか気になっている。生活していくうえで必要なものなので……。
- ・ もっと他の市や区を参考にして、よりよい市の政策を行ってほしい。面倒な仕事を外注に出し過ぎな気がする。もう少し汗をかいてほしい。
- ・ 会社(事業者)に対して前年のエネルギー使用量を報告させる条例が各地に存在しますが、本社の算定担当者の負担が大きいの、そういった改正はしないでほしい。
- ・ 私は家の前の都・市の道路を(草、土)をきれいに掃除しています。以前は市での掃除をしていただいていた。私もしんどくなってしまったので、市での掃除を再開してほしいです、お願いします。
- ・ 環境変化(父が飼っていた犬が亡くなって)自律神経が乱れてめっちゃくちゃになって寝ても寝ても眠った気がなくて毎日不規則な生活をおくって困っております。人との関りもダメになってきた。こういうアンケートはとってもよいです。
- ・ 公的機関が実施している、もしくは実施しようとしている事項について、一般市民誰もが理解できるようなわかりやすい表現を使えるように研鑽してほしい。
- ・ 高齢化に伴い、公営住宅のエレベータ設置。足や腰痛などで外出困難のため。
- ・ 害獣の被害が実際に出ており、対策してもらいたい。隣りの清瀬市では10年以上前から対策しており見習うべきです。
- ・ 生ごみのたい肥化について、もっと積極的に PR と実行が必要。 ゴミの減量化には条件付きで野焼きを推進してもらいたい。
- ・ 東久留米は湧水が有名なので、それと絡めて環境保護をアピールするなど、もっと市全体で取り組んでいることをまず市民にわかりやすく示したほうがよいと思います。市報などで読むだけでは具体的な行動につながりづらいです。
- ・ 市内の公園の整備(草刈等)
- ・ 地面の大半が舗装されている状態が息苦しくなります。公園や街路樹の根元まで埋める必要があるのかと考えてしまいます。ウッドチップ(またはそれに代わる素材など)で呼吸できる方法が]とれないもののでしょうか？ 地面が呼吸できなければ気温上昇もしかたないのでは……、車の排気ガス以前の問題ではないかとも思います。年々虫や小鳥たちが少なくなっています。彼らには逃げ場がありません。
- ・ ゴミの分別に関して、家庭任せなどところがあるので、分別の仕方、ルールを明確にしてほしい。たとえば、プラごみも汚れていたら不燃 or 可燃??等々、家庭によって解釈が違うので分別していてもこれであっているのかなど不安を感じる。結局燃やしてしまうなら細かく分別する必要がないのでルールを守っていることがむなしくなる。
- ・ たばこ、ペットボトル缶飲料などのポイ捨てに関する罰則規定の設立
- ・ この設問で次期環境基本計画策定に役立つとは思えない。もう少しの納税者の立場にたって設問を考えてアンケートをしてほしい。
- ・ 猛暑日が続く、外に出るのが危険なため、なかなか子供を遊びに連れていけない日が続いている。市のプールはおむつが外れていない子は NG なので、水遊び用おむつで遊べる屋内プールがあると嬉しい。
- ・ 毎週、祭日回収ありがとうございます。時々、資源物プラの中に燃やせないものが入っていたり、段ボールをたたまないで出しているのを見ると、感謝の気持ちがないと思う。
- ・ 市の HP や広報だけでなく、それらを見ないみない人でも気になるよう、駅やトイレなど人の目につきやすいところに掲

示。場合によっては、内容をティッシュで配布。量販店との連携、トイレトペーパーに印刷(内容)して、希望者に家族1個配るなど斬新な取り組みを望む。

- ・ 環境問題も大事だが、近所の方や子供達の声、あいさつ、笑顔ができるあたたかい市やまちになるよう、心よりお祈りしたいと思っています。
- ・ 市内 PFAS 等の情報開示
- ・ 落合川、黒目川の流量の少なさは、河川周辺の無計画な開発によるものだと思います。これもまた環境問題のひとつだと思います。
- ・ 未だに自宅周辺でたばこやごみのポイ捨てが後を絶たない。近所のマンションには十分なごみ置き場や自転車駐輪場もない始末。環境意識の低さには呆れてしまう。
- ・ 問9に関して、もともと車を所有していない、ペットを飼っていない、農業をしていない場合、2, 7, 8などの項目に取り組んでいるとも答えにくい。問14でも書いたが、市が地球温暖化や省エネに本気で取り組むなら、情報発信・窓口設置、支援制度の周知などでなく、具体的に支援金や補助金が得られるようにして、促進を図ってほしい。
- ・ 全世界一丸となって実行しなければ意味なし
- ・ 見通しの悪い道路(変電所近く)にカーブミラーの設置を。いつ事故が起きてもおかしくない。何度もひやり事故を目撃している。
- ・ マンション住まいだと電力会社など一括して決められることが多い。太陽光パネルの設置もできない。
- ・ 誰が読んでもわかりやすい言葉(カタカナ等)で作成してください
- ・ 新しい森林税について、事前の説明があってもよいのでは。他の税でも税率変更の根拠が示されていない。市では税を下げる努力をしているのか？企業誘致などの情報がない。
- ・ 多摩5市(旧多摩6市)で自動車ナンバープレートの地域名”多摩”から変更を希望
- ・ ごみ袋の値段が高すぎる
- ・ それぞれの改修や設備等の設置を実行したいが、先立つものが…。不法投棄が無くなるように(環境問題の最たるもの)
- ・ 問14の6は誰がどこに周知をするのか？問10も適切な選択がない。市民側の目線でのアンケートになっていない。見直してほしい。
- ・ 4 階に住まい、太陽熱を公社宅で風呂場を願いたい。
- ・ 現市長になってから落合川の清掃を怠っているように思える。市民の憩いの場であり、もっと草刈りや清掃に取り組んでほしい。カルガモや鯉も激減している。
- ・ 障害の等級に関係なく自宅リフォームの援助のご検討願います。自宅内で不便でがあり困っているが、リフォーム資金がなく行えない。
- ・ 市内の震度計の設置場所について。隣接する市と比べ明らかに差が出ているので、早く見直してもらいたい。危険な空き家がみられるので、定期的に点検もしくは持ち主に確認をしてもらいたい。
- ・ 東久留米市に転居して 20 年。周辺の緑地がどんどん宅地化され残念に思う。失うだけでなく、緑に変わる自然にやさしい何かを考えなければならないと思う。湧水を守るためにも。
- ・ 環境関係の情報はほとんどが業者からだが、当節業者はいまいち不信。よく見るのは、ひがしくるめ新聞。これに環境欄も毎掲載せれば？
- ・ 地球が壊れてしまいます。一人一人の自覚も必要です(環境問題)。小中学生に授業の他にも自分で気をつけていくという教育等を行ってください。自分たちでできることをやって自分の地球を少しでも守っていく、考え、行動が大切だと思います。大人も同じ。

- ・ 電気、水道、光熱費高くて大変
- ・ 広報等に、市として取り組んでいる対応を数値化グラフ化してわかりやすく情報発信して、一般家庭に広がるよう意識付けを図っていく
- ・ 市役所のトイレが古すぎる。便座が冷たい。市役所に郵便局の ATM があると便利。多摩地域の有機フッ素化合物汚染の健康問題
- ・ 市内を流れる川、遊水池の保全に積極的に取り組んでほしい。特に暑い時期になると、落合川(立ち入り禁止区域)で大人も混じって水遊びをする多数の人を見かける。水を汚し、騒音が発生し不快。事故が起きる前に水遊びの禁止を徹底してもらいたい。
- ・ 市報とは別に、さまざまな補助制度の内容を各家庭に配ってほしい。年度など詳しいことがわかるとファイルして保存しておける
- ・ ごみ袋の値段が高すぎる
- ・ 市の建物の統廃合の促進、道路の整備、学校福祉施設の統廃合、整備、活用
- ・ 人類が自然破壊をしたことによって、代償として環境が悪くなってしまったので、これからどうすればよいかを考えていかなければならないと思う。
- ・ 市内の森や林の整備を行い、小公園化や遊歩道の整備など、環境美化に注力してほしい。子供たちの暮らしやすい街づくりを！
- ・ 東久留米の緑、湧水は守ってほしい
- ・ 太陽光発電システムによるデメリットがあまり考えられていないのではと思う。電気自動車にもデメリットがあり、良い面ばかりが周知され利用されているのではと思う。廃棄の問題などまで考える必要がある。
- ・ お金がない
- ・ 旧家の土地から道路に土や木から枝が落ちてくる。土地が乾くとほこりがすごい。
- ・ 東京都だけでなく、東久留米市でも補助制度を打ち出していきたい。ご苦労様です。
- ・ いろいろ諸課題ありますが、市や市民の取り組み、行動で頑張ってゆければよいと思う。
- ・ 子供の遊び場が少なく、せまく、汚い。高齢者が多いためか商業施設内のブランド商品などが若者向きでない。立川市などを参考にしてほしい。落合川などをもっと整備して水がきれいで子供がのびのび遊べる状況を創ってほしい。子供が集まる、遊べる、育つ状況が見れないと発展もしないと思う。
- ・ 自然環境の保全について、積極的に PR してください
- ・ ゼロカーボンシティ宣言も省エネ家電買い替えポイント付与も知らなかった。市報に一度載せたから周知したといわず、市役所内の展示などでもっとアピールするべき。災害時要援護者避難支援計画(個別計画)は、平成24年以降更新しているか？周知してほしい。
- ・ 一人ひとりが物を大切にすること。太陽光、蓄電池設置など実施した場合の補助金をお願いしたい
- ・ 公園等の樹木の管理は定期的に行ってほしい。倒れそうな木が多い、市の警告看板がたっている場所にごみがたくさん捨てられている
- ・ いつもありがとうございます。お仕事お疲れ様
- ・ 省エネ家電への買い替えは行いたい、使えるものを捨てるのはもったいなく、買い替えるお金を考えるとできない。費用対効果を相談できる窓口がほしい。
- ・ 保育所の増加は実感。市からの助成を増やし子育て世代を応援し育児しやすい母親が働きやすい街づくりに期待します。税収増加につながり市が活気づく。若い市長に期待しています。
- ・ まろにえ富士見通り歩道のやまもの木を桜の木にかえてほしい。やまもの実が落ちて掃除が大変のため。桜の木だと

富士山と一緒によい。市のアピールにもなる。

- ・ 公園整備ができていない。整備しろ！ 荒れ放題で残念。掲示だけ。白山公園散歩できない、歩くの危険。
- ・ 原発への設問があってもよいのではと思いました。
- ・ 議員数の過多により税金のムダを水害や雷災害への対応に回すべき
- ・ ごみ袋が有料化されてから、ごみを小さくする、減らす工夫はしている
- ・ 88 歳の高齢者。身体不自由につき日々の生活に気持ちがふさがち。次々と住居は多くなり、反面、近隣の交流はなく望みなく。近くに簡単なものを購入する店舗が必要。街路樹の整備はどちらに申し出たらよいか
- ・ 気候変動対策については、個々人が取り組むことにはもうすでに限界を超えている。やはり、国都府がこの問題に今までよりもさらに積極的にかかわらなければならないと考える。もう遅きに失していると思うが！！
- ・ 環境に関するアンケートを紙で送り付けること自体矛盾を感じる。市報を紙配布しているのだから QR コードなどでウェブアンケートにし今回のような紙代や送付代をポイント還元するなど、もっと環境に配慮したアンケートを考えるべきでは。
- ・ スポーツセンター付近の治水工事、期間がかかりすぎていると思われるが
- ・ 地球環境問題に関して実行していること。1、生ごみの水切り、乾かして出す。2、服など長く使えるものを買う。3、不用になったものはリサイクルショップへ持っていく
- ・ 太陽光、蓄電池など東京都の補助制度があることは知っていて、利用したいと思うが、東京都がこの会社を利用してくださいと決まっている方がよい。どこの会社を選んでいいか、この会社で大丈夫なのかといつも決められない。
- ・ 人類の歴史の中で便利快適を追求した結果が今の温暖化につながった。このままだと人類は滅びるのかと危惧している。世界全体でなんとかしないと、と思っている。悲しい戦争をしている場合ではない。戦争を体験した者としてつくづく思います。でもこうして人口を減らすのも人間の性でしょうか？
- ・ 個々の意識を高めることが最も重要。セミナーなどや市報での呼びかけが重要
- ・ 野焼きに関しては以前より減ったものの、これから落ち葉の季節になると多くなる傾向。近くの宅地(駐車場)にドラム缶があり、そこでわからないように夜間行っている(民間自動車駐車場)。市にも近所の方が数回通報しているが、いまだこの状態。市は外国人に不動産売買を許可するときは、きちんとマナー(日本の)を周知すべき。マナーの悪さに困っている。ゲリラ豪雨による内水氾濫対策を徹底してほしい。公道の雨水下水道の泥の排除、落合川の雑草刈り取りをすぐにやってほしい。
- ・ 子育て世代、年金世代にくらべて、今の私の世代は補助(支給)金がほとんどない。取られるばかりでもらえないことが多い。
- ・ 自宅周辺の落ち葉がひどく、清掃する時間、労力が非常にしんどい。ビニール袋を何枚も使用している。
- ・ 枝が大きく道路にはみ出ている家には、市から切るよう言ってほしい。目に枝があたることもある。道が狭くなっているの
- ・ 外国人の労働者が増え、治安悪化を懸念している
- ・ 雨や曇りの日になると、近所の畑で野焼きをして、臭いが部屋に入ってくる。市に相談しても解決できず困っている。
- ・ いつも市民のことを考えてくださりありがとうございます。
- ・ 他のアンケート回答率(34%)を参考とすると、アンケートのN数(2000 人)は少ないと感じます。東久留米市の世帯で換算するとわずか 1%程度なので、10%以上を目標としてはいかがか
- ・ 公園にトイレがないのはなぜか。タクシー券など 23 区に比べて住民サービスが悪いのに市民税が高すぎる
- ・ 家の前になんのために排水溝があるのか。ゲリラ豪雨の時はあふれ、何の意味があるのか
- ・ 黒目川や落合川の清流は東久留米市の宝です。近年農地が宅地化され、将来的に湧水が枯れるのではないかと。補助金などで、雨水浸透枳の設置等の対策、湧水保全を願います。

- ・ 太陽光パネルの有害物質(カドミニウム他)どうするのか。周辺の温度上昇による生態への影響は。メリットばかりいってデメリットに対する対策がない。都知事は目先だけ。
- ・ 東京は土地が狭いためあまり経費がかからなくて幸いです。欲望が大きいと環境が悪くなるのでは。84年間生きてきた年々に思う経済観念。あまりまちがっていないような気がする。この街がいつまでも栄えますよう。
- ・ 地球温暖化をととても危惧している。
- ・ 太陽光発電システム等の導入について、よくわからない点が多い。デメリットも多い気がしている。
- ・ 市内中学校の給食を早期実現してほしい。家庭の余裕が環境への配慮につながる。
- ・ 市内に「空き家」と思われる建物が最近特に多く見受けられ、市が実効ある政策として取り組むべき喫緊の課題は、「空き家解消対策」であると考えている。「空き家」は、防火・防災・防犯・美観・有効活用等の観点から早期の解消が待たれる。具体的には、「自治会等を活用した実態把握→活用のための評価→評価に従い市民・業界等への情報提供→その後の動向把握→その対応」といった市による取り組みが考えられる
- ・ 光熱費、生活費の高騰で補助をいただいているのは、とてもありがたく感謝している。どうもありがとうございます。
- ・ ごみ袋が高すぎる。せめて、今の半分にしてほしい。ごみ袋の収支を明らかにしてほしい。
- ・ 熱中症対策として市の施設を開放してほしい。高齢者や徒歩困難な方用に送迎があればよい
- ・ 市職員が省エネの専門家であるわけではないし、責任があるわけでもない。まずは、現場で働く人たちができるだけ快適に負担なく日常業務にあたれるような環境整備を、省エネの観点を取り入れ実行していただきたい。市全体の環境整備などの規制は役所にしかできないことを、いままでどおり行っていただければ十分。
- ・ 約100年前に化石燃料の使用を始めた時点で、人類の運命は決まっており、強欲資本主義が拍車をかける。ジタバタせず余計なことをせず、好きなことをして過ごしたい。
- ・ 人口の分散化
- ・ いこいの場としての白山公園の整備をしっかりとやってほしい
- ・ 子育てでお金がかかる世代のため、省エネリフォームや買い替えまでの予算はない
- ・ 雨のため、側溝から水があふれ道路が浸水し歩けなくなる。
- ・ ゼロカーボンシティ実現にむけて、市政は住民が積極的に推進する有益な取り組み、メリットを随時発信してほしい。
- ・ 東久留米市の森林を保全してほしい。生活の豊かさは森林から。温暖化防止や省エネとは、そのようなものを使用することも大切ですが、森林の木の手、これを守ること大きな貢献となると思う。豊かな自然にまかせるものはない。
- ・ 持ち家だが古い団地、一人暮らしで老人といわれる年齢で稼げる額はたかがしれ、省エネとはやし立てられても手はだせない。元手がないので補助も関係ない。取り残されていく古い団地。最低ではない低所得者には取り組めない。
- ・ 川にすむ野生動物(カモなど)にパンなどを大量にあげる人たちがおり、残ったものが腐って落ちているなどしているの
で、注意喚起の看板など設置してほしい
- ・ 市内にはかつて、初夏にはカッコウが鳴き、落合川に水生植物ミズニラが生息していた。地球の温度が今後 1.5 度以上
超えれば復元不能といわれている。危機意識を高めるため世代を超えた環境教育の推進やテーマに沿った研究、調査チ
ームの編成、及びリーダーの育成並びに財源の確保が考えられる。
- ・ 川の草刈りを頻繁にしないと川が草だらけになってしまう
- ・ 私は出来ることから実行したい
- ・ 年金暮らしでお金がないと何もできない。市で全面的にやってもらえば非常に助かる。
- ・ ゼロカーボンシティ？日本語の方が力強くわかりやすいのでは。
- ・ 経済優先ではなく、環境保護重視の施策を求めたい。
- ・ ペットの飼い主のマナー、マスクのポイ捨てが相変わらず。

- ・ 西東京市では、ごみ袋可燃 40 リットル×10 枚で 600 円、東久留米市はごみ焼却場もあるのにごみ袋が高額800円。理由が不明なため、具体的なごみ処理費用とリサイクル活用の収支を見える化したらどうか！不燃ごみ袋も40リットルサイズもあつたらどうか。
- ・ 電気自動車は今後増えないと考える。太陽光パネルの下にハトが住み着いて近隣トラブルがあったり、隣家のパネルの反射日光で悩まされている。高額であろうし苦情も言えない。省エネの電力会社情報など、よくわからないので、市で各社比較などを作成し配布するなどするとありがたい。太陽光パネルの寿命と利益を考えるとパネル設置のリスクの方が高いと考える。金銭に余裕がある人が設置されればよい。パネルの反射による暑さ、まぶしさ。
- ・ ごみ袋の購入や出し方の仕組みを見直してほしい。一部有料化など家計負担を減らしたい。
- ・ より住みやすくなる東久留米市になるようお祈りしております。
- ・ 東久留米市は緑が多くとても幸せ。この緑をいつまでも残してほしい
- ・ 地球環境を破壊する最大の悪は、人間の争い、戦争だと思う。非核都市宣言をぜひしていただきたい。
- ・ 本村学童保育所の近くの平成橋と本邑橋下の暗渠、大雨時に草や木ごみがたまり柵を破損しないか心配。早急に対応していただきたい。都大橋から小金井街道までの黒目側沿いの木の剪定を行ってほしい。みどりと湧水のまちと宣伝するのなら、それに恥じない対応をとっていただきたい。
- ・ ゼロカーボンシティ宣言のことは全く知らなかった。るめちゃんなど、もっと使って広めるべき
- ・ 海外居住者も増えており、ごみ収集等のマナーの表示も英語表示を取り入れた方がよい
- ・ 太陽光発電や省エネ家電等の買い替えなどわかっているが、安い年金生活のためなかなかできない。
- ・ 公道にまで伸びている個人宅の植木は、ご近所の人間関係から注意もし難く、落ち葉ごみもひどく困っている。路上ごみの問題として市政たよりで取り上げていただくか、見回ってほしい。
- ・ ごみ袋の値段が高い。燃やせない用のごみ袋小よりもう少し小さいサイズの袋があると良い
- ・ 有料ごみ袋の価格が家計の大きな負担となっているのが大変つらく思っています。
- ・ 教育にお金がかかりすぎて他にまわす余裕がない。子供の教育にも更なる助成を期待しています。

アンケートへのご協力、ありがとうございました。
貴重なお意見として、今後の参考とさせていただきます。